

# ドキュメンタリー『生きていてよかった』(監督：亀井文夫)

日本原水協は、創立50周年を記念して、ドキュメンタリー『生きていてよかった』のDVD(デジタル・ビデオ・ディスク)を(株)日本ドキュメントフィルムの協力で製作しました。



「生きていてよかった」は、第1回世界大会が被爆者救援をよびかけたこと具体化として、1956年に日本原水協が製作した被爆者のドキュメンタリーです。東京・銀座の並木座で無期限上映されたのをはじめ、一般劇場や自主上映で2カ月間に全国425カ所で上映され、被爆者の実情をリアルに伝え、大きな反響をひろげました。その年の平和文化賞、ブルーリボン賞を受賞した名作です。原水爆禁止運動の原点を今日に伝える映像であり、創立50周年にふさわしい映像作品として全国で普及しましょう。

2005年10月 原水爆禁止日本協議会

## 【解説】

1955年8月6日と9日、広島と長崎で開かれた第1回原水爆禁止世界大会で被爆者救援運動のひとつとして企画された。三木茂らの撮った『原子爆弾の効果 広島・長崎』(1946)の没収を免れたフィルムから原水爆投下直後の悲惨な状況を引用した後、急性白血病やケロイドなど苦しい生活を続ける被爆者の実態を紹介し、悲しみと不幸の中でも力強く生きる人々を詩情豊かに描く。

.....

月 日

## 注文書

DVD『生きていてよかった』特別価格 5,000円	
注文本数	注文団体・記入者
送付先の住所・氏名・団体名 〒 -	請求先の住所・氏名・団体名 〒 -
- -	- -

日本原水協 (FAX = 03 - 5842 - 6033) 又は各都道府県原水協にご注文ください。